

● 観光・交流

【目指す姿】

魅力あふれる留萌ブランドの発信とおもてなしの向上

観光は、消費拡大や新たな雇用の創出など地域への幅広い経済効果や交流人口の拡大に大きく貢献することが期待されます。

高規格幹線道路留萌インターチェンジ開通など交通アクセスの一層の向上により、道内各地からの誘客とともに、北海道を訪れるアジアを中心とした外国人観光客の増大が見込まれる中、こうした観光需要を取り込んでいくためにも積極的な情報発信や受入体制の整備などの取り組みが急務となっています。

留萌市には、歴史に育まれた文化や市民が愛着を持つ景観など様々な宝や魅力があります。このような観光資源を大切に育てるとともに広域的視点・連携の中で観光ルートの構築など、道内外に積極的に発信し、市民・企業・行政が連携・協力しながら「留萌らしい」観光を創り上げる必要があります。

このため、海水浴を中心とした夏の通過型観光から、滞在時間延長への取り組みや通年滞在型観光への脱皮を目指し、様々な業種が一体となり、まち全体のホスピタリティ（おもてなしの気持ち）を高めることで、留萌を知ってもらい、留萌に来ていただけるよう、留萌の評判を高めていく努力が必要です。

さらに、観光による誘客はもとより、留萌市に今ある資源・施設と地域力を活用し、文化やスポーツなど幅広い視点に立った合宿や大会誘致など、宿泊を伴う交流人口の拡大に、行政と関係団体、市民が一体となって進めていく必要があります。

新しい人の流れ、新しい交流が生まれ、新しい産業に結び付いていくことを希求し、今できることを見極め、着実に成果の上がる施策に取り組めます。